

広報

県遊協

山形県遊技業協会
TEL 023-615-6922
FAX 023-615-6923
Eメール yamagata@zennichiyure.n.or.jp

★健全営業・暴力追放県大会開催
H26・10・22・於パレスグランデール

同日午後一時から、県内各ホールの店長など広聴希望者一〇六名の参加を得て開催されました。健全営業県大会については、山形県警生活安全企画課営業担当課長補佐の渡部健夫氏を講師に招き、「遵法・健全営業」全国の行政処分と検挙

事例から学ぶ

と題して講演して頂きました。内容は①「子供の車内事故防止」や②「のめり込み防止のための広告宣伝規制の遵守」、③「一物一価の遵守」など業界にとって大切な項目を分かり易く説明して頂きました。また、④内閣府令の改正によって「従業者名簿に本籍（日本国籍を有しない者）にあっては国籍」の記載義務がなくなったこと・従業者名簿は三年間保存が必要であり、そのまま保存して頂くことなどについて説明がありました。最後に、⑤全国や山形県のパチンコ営業に関する検挙事例や営業停止処分及び指示処分の現状を教示して頂いたことは大変参考になりました。

◎暴力追放県大会については、山形県暴力追放運動推進センター専務理事の堀敏彦氏を講師に招き「暴力団対策の現状と課題」と題して講演して頂きました。氏は、暴力団対策を所管するポストで長年活躍してきた人で、その道のプロの話をして頂きました。内容は、①反社会的勢力とは何か。②暴力団の実態として

◎全国の暴力団勢力と県内の暴力団勢力
◎現在の暴力団の特徴として、ア不透明か イ資金獲得活動の多様化 ウ特殊詐欺グループの背後に暴力団
◎暴力団等反社会的勢力に対する対策の指針
◎政府指針 ア反社会的勢力対策の大きな転換イ指針公表後の各業界の厳しい対応 ウ スルガ

コーポレーション事件から「暴力団との取引が発覚し倒産した」○全国で暴力団排除条例を施行、山形県も平成23年8月に施行(条例の内容説明)。
④今後の課題 ア暴排条項の整備の検討 イ不透明化対策の推進 ウみかじめ料等の断固拒否エ取引相手が反社会勢力と判明した場合の措置オ各種情報の提供を是非お願いしたい。
※以上が渡部氏、堀氏の講演内容でした。なお、欠席ホールには、講演資料等を送付します。

◎熊坂専務理事からは、カジノ法案の見通しと業界に対する同法案の影響について説明があり、同法案の成立とのめり込み問題は密接不可分であること・配付資料を熟読して業界の現状をしっかりと把握し理解する必要があるという話をしました。

◎大津事務局長からは、広告宣伝の基本を踏まえしっかりと理解した上でチラシを配布することや不安なときは組合と連携を密にして運用して欲しいという内容の話をしてあります。
※午後3時に終了しました。ご苦勞様でした。

10月22日・パレスグランデール



堀専務理事



渡部課長補佐



井上理事長挨拶



今年度は健全営業・暴力追放の県大会を合同で開催しました。庄内支部や置賜支部の皆さんは遠いところからの参加で大変でしたが、多くの皆さんの参加でホッとしています。お疲れ様でした。

のめり込み防止対策について

※県遊協は、折り込みチラシについて、本年10月16日(木)からのめり込み防止標語を掲載するよう各ホールにお願いし現在実施中です。
全日遊連では、折り込みチラシの他にも新聞本紙の広告・駅貼りポスター・車内吊り広告・ポステイングチラシ・テレビ・ラジオCM

等が折り込みチラシと同様の効果を持つ媒体として捉え、次期理事会まで検討して提案したいとしております。また、プロモーションツールとしての標示物であるホール店内のポスター・会員宛DM(葉書・封書)・遊技機及び遊技機周辺のシール、ステッカー・店内外のディスプレイ・店頭のものぼり・立て看板・外向き窓ガラス表示

等についても関係委員会で検討し、改めて提案するとの文書を各県遊協に届けております。次期理事会は、本年11月19日に開催されますが、どの程度になるのか、或いはメーカーや販社などはどうするのか分からないところが多いため、次期理事会の開催結果を踏まえて皆様にお知らせし、ご協力を頂くことと致します。なお、これらの広告物を活用して早め

に実施したいというホールは、「折り込みチラシの趣旨を生かして実施していただきたい」という文言が記載されております。

◎年末年始におけるパチンコ遊技機等の入替申請について

年末年始におけるパチンコ遊技機等の入替申請については次のとおり対応することとなりました。詳しくはファックスで通知します。



一 基本的な考え方
警察署が閉庁する平成26年12月27日(土)から平成27年1月4日(日)迄の9日間は申請処理期間として計上しない。(受理しない)
二 実施方法
申請当日から教えて10日目以降に実地調査を実施し、同日午後一時に警察署生活安全課で承認通知書を交付する。(年末年始を除く)

三 承認通知書交付希望日に対応する申請期限
例 平成26年12月26日(金)午後一時承認
平成26年12月17日(水)までに申請する
平成27年1月5日(月)午後一時承認
平成26年12月18日(木)までに申請する
平成27年1月6日(火)午後一時承認
平成27年1月7日(水)午後一時承認
平成27年1月8日(木)午後一時承認
平成26年12月19日(金)までに申請する
平成27年1月9日(金)午後一時承認
平成26年12月22日(月)までに申請する
平成27年1月13日(火)午後一時承認
平成26年12月26日(金)までに申請する



★第24回全国ファン感謝

11/14(金)・15(土)・16(日)

第24回全国ファン感謝デーの実施日が近づいてきました。11月初旬頃から購入セットがホールに届き始めるものと思います。それぞれのホールが準備や宣伝方法など工夫を凝らしていると思いますが、客の入りか気になる場所です。今年は、Wチャンス賞が1140本、当たった人は更に4つの選択肢があるという優れものようです。また、Wチャンス賞スペシャル企画などもあり、中身の濃いイベントとなりそうです。



巡回の目的は子供の車内事故防止ですが、車上荒らしなどの犯罪抑止や検挙にもつながります。風邪をひかない注意が必要です。

編集後記

南房総半島の名物料理に「ハカリメ井」と言うのがあるそうだ。ハカリメとは穴子の別称で穴子井のことだそうだ。穴子の姿が「棒ばかり」に似ているため、この地方では昔からそう呼ばれていたという。醤油をベースにしたたれで煮込んで作るそうだが穴子は「天井」が大好物である。熊坂